【クッキング】長岡会場

～食材ロスを出さない！ おいしいスープをつくろう！～

第四北越銀行では、新潟の未来を担う子どもたちの成長を応援するため、金融や文化芸術、スポーツなどの分野で活躍するプロや専門家と接する機会をプレゼントする「だいしほくえつアカデミー」を開校しています。

今年の【クッキング】（長岡会場）の授業では、食材のロスを出汁にして環境にも体にも優しいスープをつくります！食材の大切さを学びましょう！

日　時	２０２２年8月6日（土）　１０：００～１２：３０
対象者	新潟県内にお住まいの小学１年生～６年生（保護者同伴）
定　員	親子１２組２４名
内　容	食材のロスを出汁にして、環境と体に優しいスープをつくり、食材の大切さについて学びます。
会　場	北陸学園　ANNEX　（住所：長岡市福住１丁目７－９） ※会場までの交通費は参加者のご負担となります。 お車でご来場の際は、併設駐車場はございませんので、近くのタイムパーキングに駐車いただきますようお願いいたします（有料）。
参加費	無料
申込方法	第四北越銀行のホームページから、お申し込みください。また、最寄りの第四北越銀行の窓口でも受け付けいたします。 （１）ホームページからのお申し込み ・当行ホームページ「だいしほくえつアカデミー」のページから、申し込みフォームに必要事項を入力の上、送信してください。 （２）銀行窓口からのお申し込み ・所定の申込書に必要事項をご記入の上、最寄りの銀行窓口でお申し込みください。
申込締切	２０２２年7月２５日（月）まで
当選結果通知	申込多数の場合は抽選とさせていただきます。なお、当選者の発表は、 当選者の方のみ、７月２９日（金）までに発送の「入学許可証」にてご連絡させていただきます。
お問い合わせ先	〒９５１－８０６６ 新潟市中央区東堀前通七番町１０７１番地１ 株式会社　第四北越銀行　総合企画部広報室（担当：吉田、田村、大沼） ＴＥＬ　０２５－２２２－４１１１

保護者のみなさまへ

だいしほくえつアカデミーは、サステナビリティを実現するため、国際連合が提唱する SDGs の目標達成を意識して企画しました！

第四北越フィナンシャルグループは、サステナビリティの実現に向けてその社会的責任を果たすため、ESG（環境・社会・ガバナンス）に関する社会的課題の解決に積極的に取り組むとともに、国際連合が提唱する SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献することで、地域とともに持続的に成長していくことを目指しています。

この「だいしほくえつアカデミー」でも、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献することを意識して授業を構成しています。

だいしほくえつアカデミー【クッキング】の授業で目指すことは？

今回の【クッキング】の授業では、SDGs の１７の目標のうち、以下の目標を意識して授業を企画しました！ぜひ、今回の授業で「SDGs の目標」について一緒に考えてみましょう！

【クッキング：食材ロスを出さない！おいしいスープをつくろう！】

授業のねらい	SDGs の１７の目標
・調理を通じて、食事の重要性、健康保持の推進について学び、家庭での食事を見直すきっかけをつくる。 ・食材に触れることで、フードロスについて考えるきっかけをつくる。	目標 ３［健康］、目標１２［持続可能な消費と生産］
・北陸学園さまと連携し、地域の持続的成長を考える機会を提供する。	目標 17［パートナーシップ］

「ＳＤＧｓ」とは？

2015 年９月に国連サミットにおいて採択され、国連に加盟する 193 カ国すべての国がその目標達成に向けた取り組みを行うことが決定している。2030 年までの 15 年間で、あらゆる形態の貧困に終止符を打ち、不平等と闘い、気候変動に対処しながら、誰も置き去りにしないことを確保するための取り組みとして、17 の目標と 169 のターゲットから構成されている。

1	目標１［貧困］ あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ	7	目標７［エネルギー］ すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する	13	目標 13［気候変動］ 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る
2	目標２［飢餓］ 飢餓に終止符を打ち、食糧の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する	8	目標８［経済成長と雇用］ すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進する	14	目標 14［海洋資源］ 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する
3	目標３［健康］ あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する	9	目標９［インフラ、産業化、イノベーション］ レジリエントなインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る	15	目標 15［陸上資源］ 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る
4	目標４［教育］ すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	10	目標 10［不平等］ 国内および国家間の不平等を是正する	16	目標 16［平和］ 持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する
5	目標５［ジェンダー］ ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る	11	目標 11［持続可能な都市］ 都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする	17	目標 17［パートナーシップ］ 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
6	目標６［水・衛生］ すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する	12	目標 12［持続可能な消費と生産］ 持続可能な消費と生産のパターンを確保する		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS